SQ CAD

Ver.4.02 リリースノート

2025年9月2日

株式会社フォトロン

イメージングソリューション事業本部

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

全般

一括変換コマンドの追加/各種不具合の修正

Ver.4.0 2 ではSQ CADのデータを中間形式に一括変換するコマンドの追加と、ソフトウェア動作の安定性向上のための各種不具合の修正を実施しました。
その他の修正箇所や詳細については、図脳クラブの[アップデート/ダウンロード]-[製品アップデート一覧]-[改善項目]欄の[詳細]からご確認ください。

コマンド名	改善内容
アセンブリの編集	インスタンスが存在し、非表示になっている状態で同パーツを編集すると、非表示にした要素にもプレビューが表示される不具合を修正しました。
戻る	1点目のCtrl/Shiftでの相対入力を使用中でも実行できるようになりました。
同径フィレット面の選択	同径のぼかし面が選択されない不具合を修正しました。
面のオフセット	複数面を選択した状態でもコマンドを実行できるようになりました。
名前を付けて保存	2D化した図面をDWG/DXF形式で保存すると不要な一時ファイルが残る不具合を修正しました。
一括変換	SQ CADのデータを中間形式に一括変換するコマンドを追加しました。
断面表示	デフォルトの向きをXZ方向に変更しました。
配列円弧(F)	[配列円弧(B)]と同様の回転軸指定ができるようになりました。
設定	[表示]-[表示切替]-[非アクティブパートも表示]を追加しました。 チェックOFFの状態ではアクティブな要素にのみ座標軸を表示します。

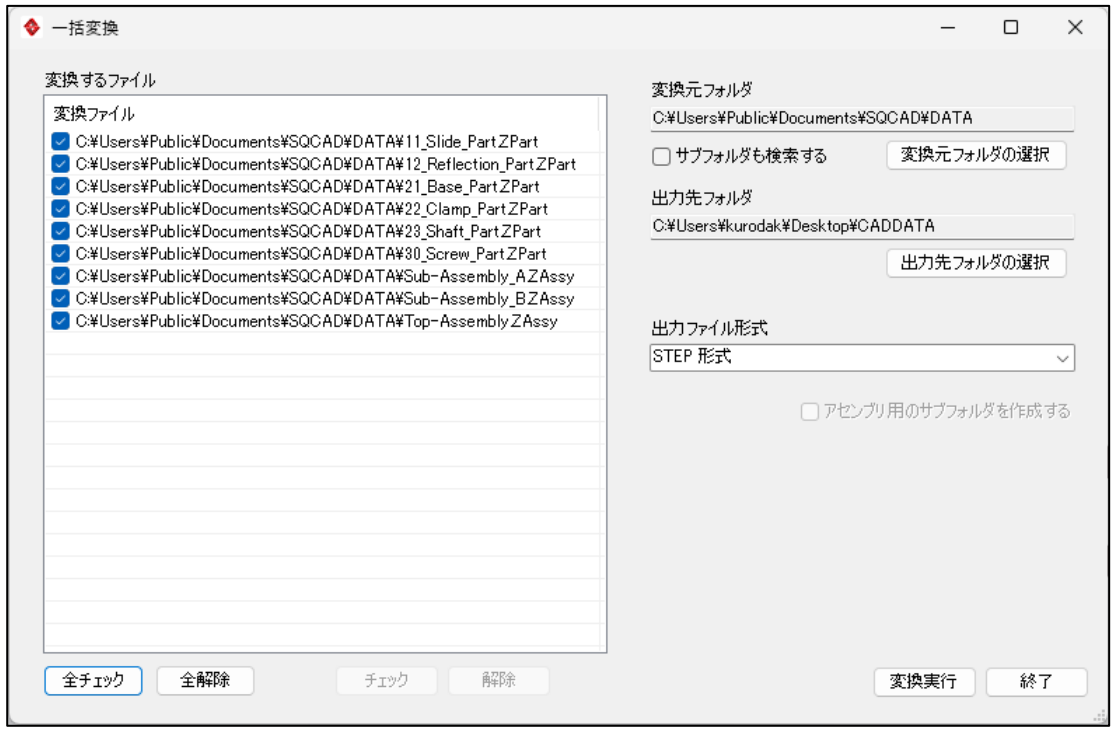
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

追加 一括変換機能を追加

SQ CADのデータを中間形式(CATIA、ACIS、STEP)に一括変換できます。

[一括変換]コマンドはパートやアセンブリなどのタブが開いていない状態でのみ利用可能です。

［ファイル］-［ツール］-［一括変換］



©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

Ver.4.01 リリースノート

2025年2月27日

株式会社フォトロン

イメージングソリューション事業本部

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

全般 補助線読み込みの対応/各種不具合の修正

Ver.4.01では図脳RAPID/PROで作成した補助線の読み込み対応と、ソフトウェア動作の安定性向上のための各種不具合の修正を実施しました。主な修正箇所は以下と次のページ以降に記載した内容になります。
その他の修正箇所や詳細については、図脳クラブの[アップデート/ダウンロード]-[製品アップデート一覧]-[改善項目]欄の[詳細]からご確認ください。

コマンド名	改善内容
穴の選択	穴の面を選択しても実行できない場合がある不具合を修正しました。
開く	他形式のファイルを読み込んだ際に、しばらくの間画面操作ができなくなる場合がある不具合を修正しました。
ZSDX/ZSDXZ	図脳RAPID/PROで作成した補助線が読み込み可能になりました。
配置	異なるパーツの同一の部品名が存在できる場合がある不具合を修正しました。
部品表	強制終了する場合がある不具合を修正しました。
断面表示	データによって強制終了する場合がある不具合を修正しました。
	断面が表示されない場合がある不具合を修正しました。
図面再配置 投影図生成 断面図	不要な境界線が出力される不具合を修正しました。
図面変換	[滑らかにつながる面の境界稜線を省略]する機能のチェックボックスを追加しました。

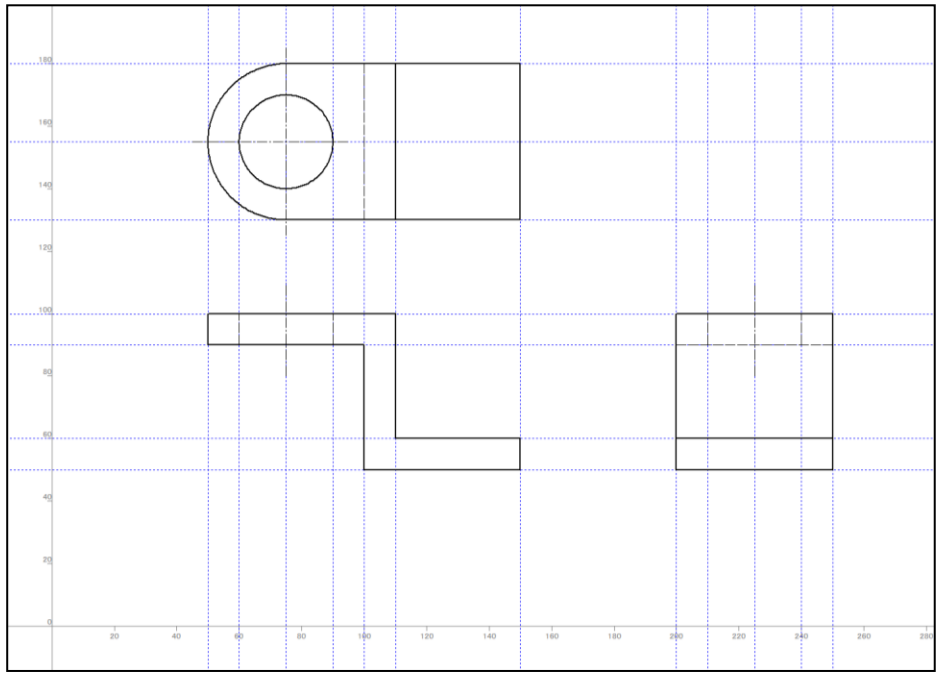
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

追加

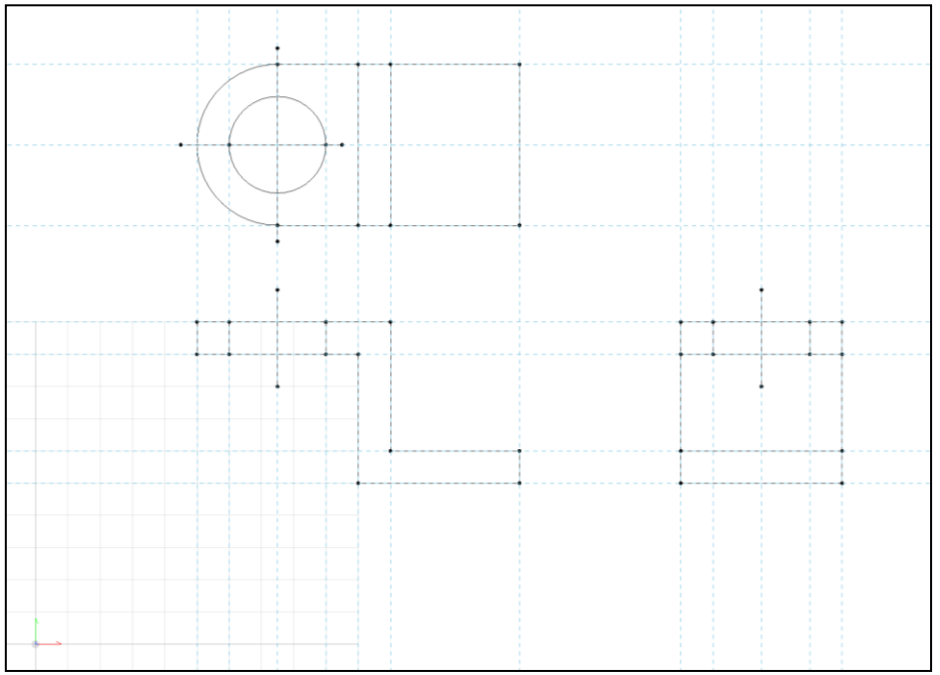
図脳RAPID/PROで作成した補助線の読み込みに対応

図脳RAPID/PROで作成したZSDXかZSDXZ形式のファイルを読み込む際、補助線も読み込めるようになりました。

ZSDX/ZSDXZ ［ファイル］-［追加］-［zsdx/zsdxz］



図脳RAPID/PROで作図した図面



図脳RAPID/PROの図面ファイルを読み込んだ結果

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

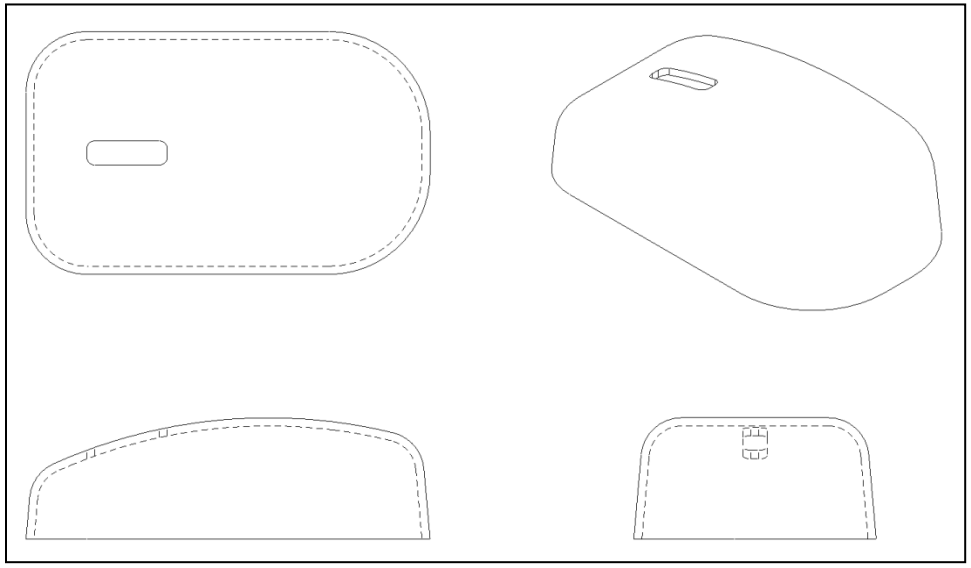
設定

図面化時の境界稜線の設定を追加

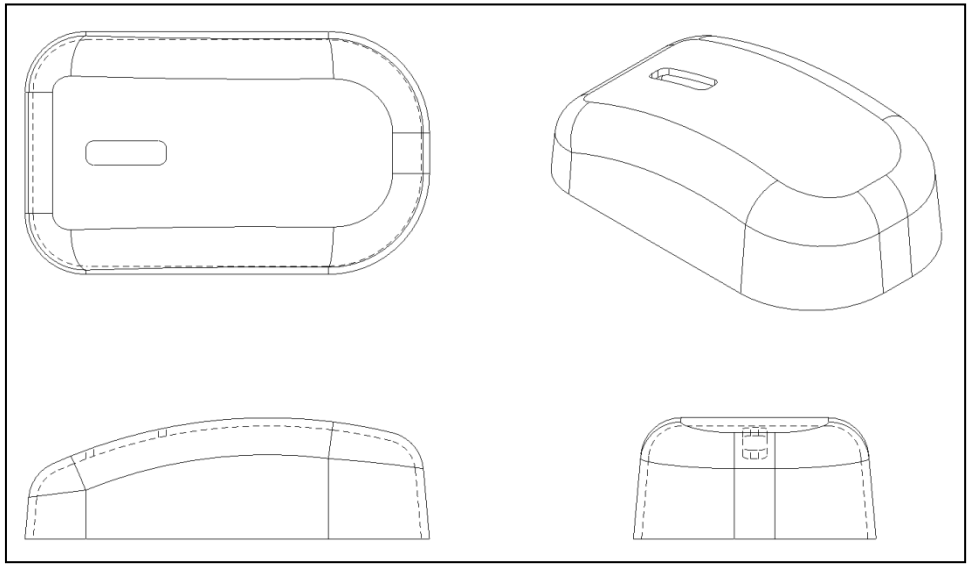
図面化時の境界稜線の結果を設定できるようになりました。

[なめらかにつながる面の境界稜線を省略。]のON/OFFを切り替えてから図面化することで、図面化時の境界稜線の結果が変わります。

設定 ［設定］-［設定］-［設定］



[なめらかにつながる面の境界稜線を省略。]をONにして図面化した結果



[なめらかにつながる面の境界稜線を省略。]をOFFにして図面化した結果

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

Ver.4.00 リリースノート

2024年6月13日

株式会社フォトロン

イメージングソリューション事業本部

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

全般

補助線作成機能の追加/各種不具合の修正

Ver.4.00では補助線作成機能の追加と、ソフトウェア動作の安定性向上のための各種不具合の修正を実施しました。
主な修正箇所は以下と次のページ以降に記載した内容になります。
その他の修正箇所や詳細については、図脳クラブの[ダウンロード]-[製品アップデート一覧]-[改善項目]欄の[詳細]からご確認ください。

コマンド名	改善内容
閉じる	タブの閉じるボタンで表示されるダイアログから保存した場合に失敗する不具合を修正しました。
配置	名称変更前の部品名で重複判定、また落ちる場合がある不具合を修正しました。
部品表	正しいツリー構成で部品が出力されない不具合を修正しました。
表示設定	補助線モードで作成した点の強調表示が可能となりました。
補助線	補助線と補助点の作成が可能となりました。
交点	ダイアログですべての要素のチェックを外し実行すると、作図されている要素のすべてに交点が作成される不具合を修正しました。
面持上げ	プレビューのみをオンにして実行すると不要な形状が残る不具合を修正しました。
図面化	視点を回転して図面化すると[図面化]ダイアログボックス上で意図した図にならない不具合を修正しました。
設定	補助線の色、補助線のマウスオーバー色が設定可能になりました。

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

ワイヤ

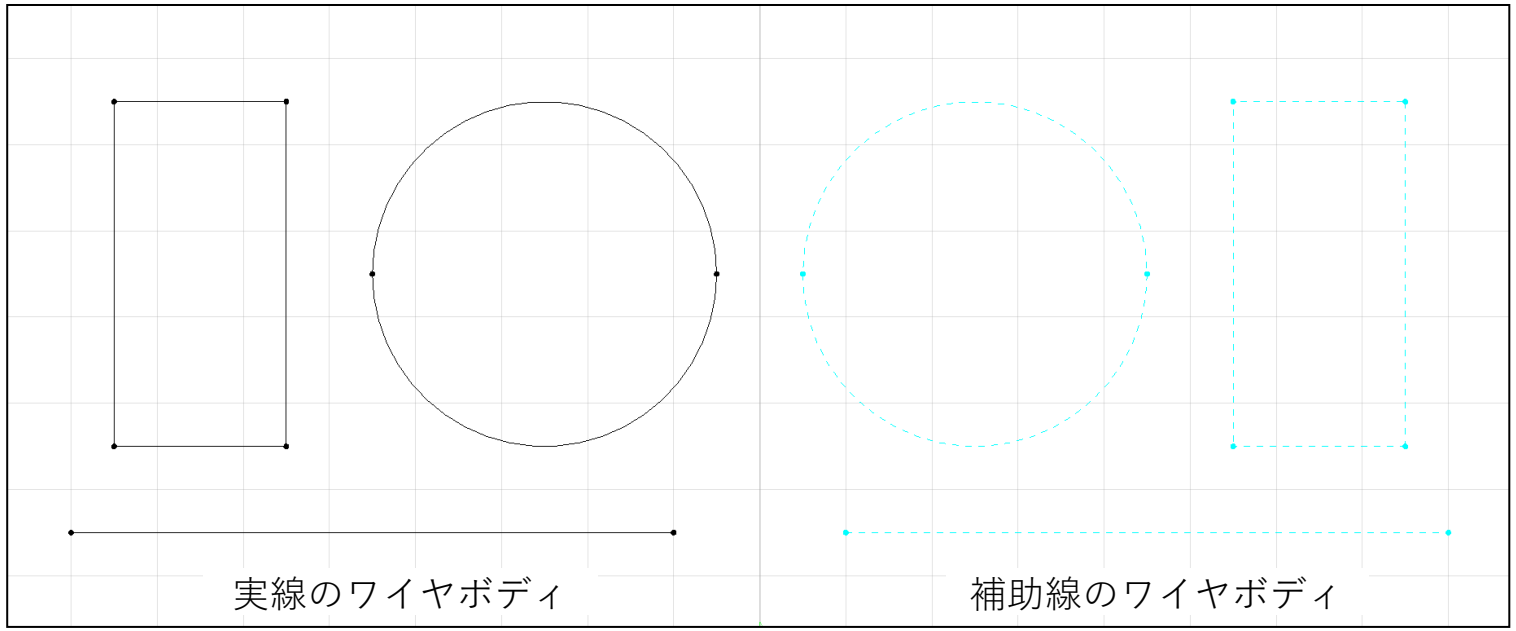
補助線作成機能を追加①

補助線と補助点を作成する機能を追加しました。

[補助線]コマンドをONにした状態で、[直線]や[円]コマンドなどのワイヤボディや点ボディを作成するコマンドを使用すると、補助線や補助点を作成することができます。

※補助線は[平行押出]や[回転押出]コマンドの断面として指示することはできません。
　回転軸や軌道として指示することは可能です。

［ワイヤ］-［補助線］-［補助線］



©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

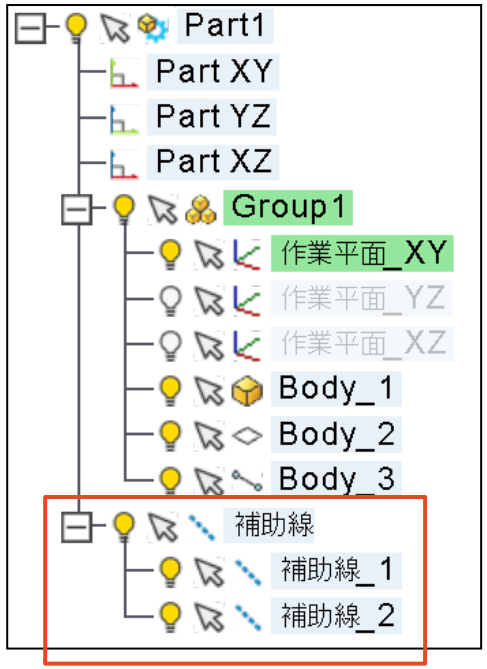
ワイヤ

補助線作成機能を追加②

作成した補助線はツリー内の[補助線]グループに格納されます。

補助線を編集する場合は、[補助線]コマンドをONにした状態でワイヤボディを編集するコマンドを使用します。

※[補助線]コマンドがONの状態では[平行押出]や[回転押出]などの一部コマンドは使用できませんので、
補助線を作成や編集しないときは[補助線]コマンドはOFFにしてください。



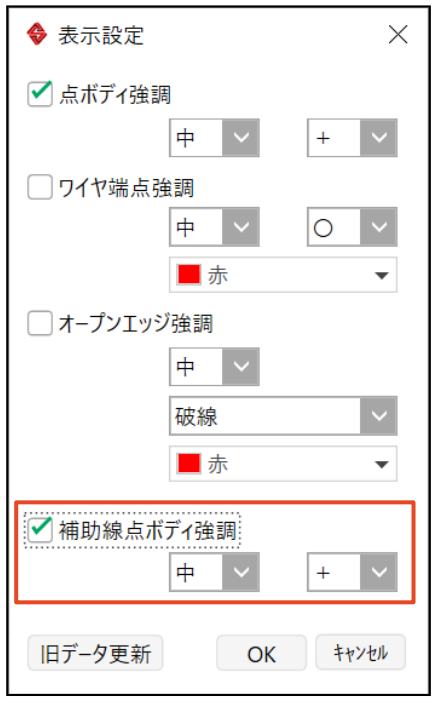
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

表示/設定 補助線作成機能を追加③

補助線と補助点の色、補助点の大きさや形状は任意に変更することができます。

［表示］-［オプション］-［表示設定］

［設定］-［設定］-［設定］



©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

Ver.3.04 リリースノート

2023年11月30日

株式会社フォトロン

システムソリューション事業本部

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

全般 図脳RAPID/PRO22への対応/一部機能の改良など

Ver.3.04では図脳RAPID/PRO22への対応と一部機能の改良、ソフトウェア動作の安定性向上のための各種不具合の修正を実施しました。主な修正箇所は以下と次のページ以降に記載した内容になります。
その他の修正箇所や詳細については、図脳クラブの[ダウンロード]-[製品アップデート一覧]-[改善項目]欄の[詳細]からご確認ください。

コマンド名	改善内容
回転押出	要素によって時間がかかる場合があったため高速化しました。
反転	複数要素に対して実行できるように変更しました。
断面図	切断平面と視点方向の矢印の線幅が太くなるように変更しました。
送る	図脳RAPID/PRO22との連携に対応しました。
重心	計測対象のボディが干渉している場合にも計測可能となるように変更しました。
角度	4点でのラバー表示を3点と同様になるように変更しました。
出力設定	[ポリゴン設定]で設定したポリゴンで出力するオプションを追加しました。
	CATIA V5の2022/2023形式に対応しました。
	ACISの2022/2023形式に対応しました。

©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

SQ CAD

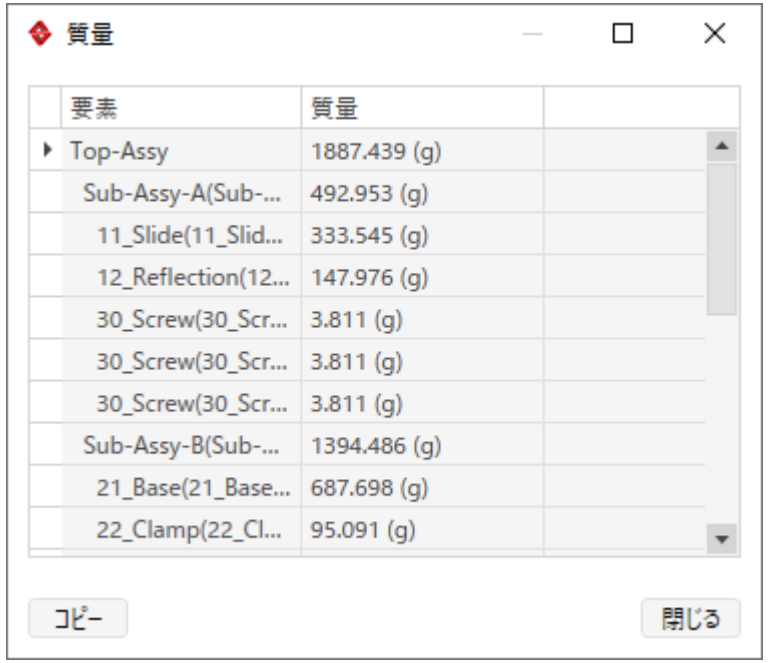
アセンブリ

『アセンブリ計測』結果に密度と体積を追加

[アセンブリ計測]コマンドの結果に密度や体積も表示するように変更しました。

※コマンド名を[アセンブリ質量]から[アセンブリ計測]に変更しました。

［アセンブリ］-［計測］-［アセンブリ計測］



Ver.3.03の結果

Ver.3.04の結果

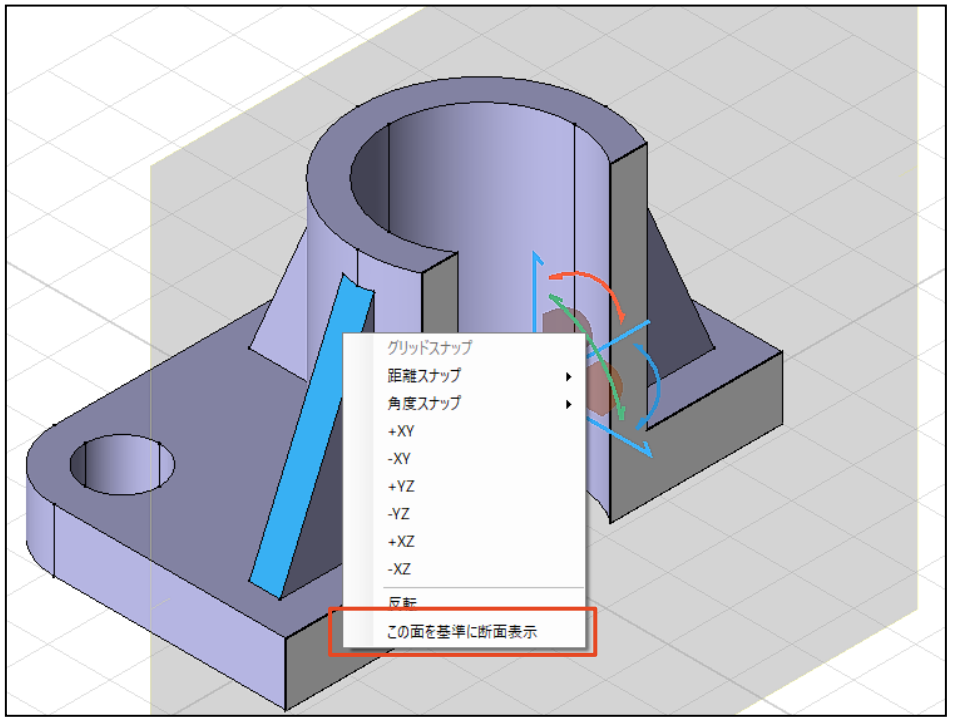
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

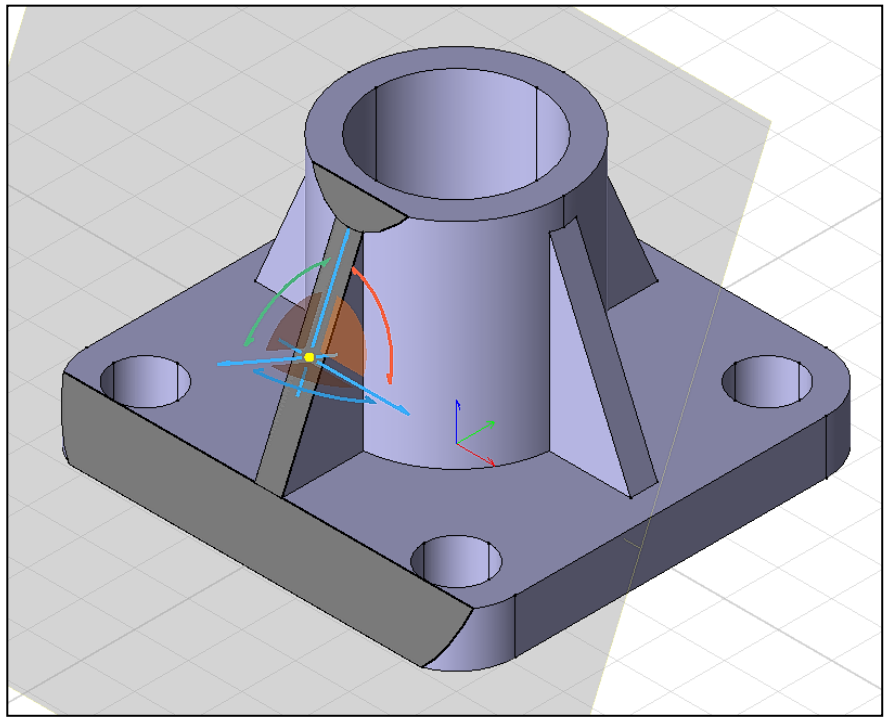
表示

『断面表示』の追加オプション

面上で右クリックメニューを表示した際、指定した面と断面の向きを同じにする[この面を基準に断面表示]を追加しました。

［表示］-［オプション］-［断面表示］





指定した面と断面が同じ向きになります。

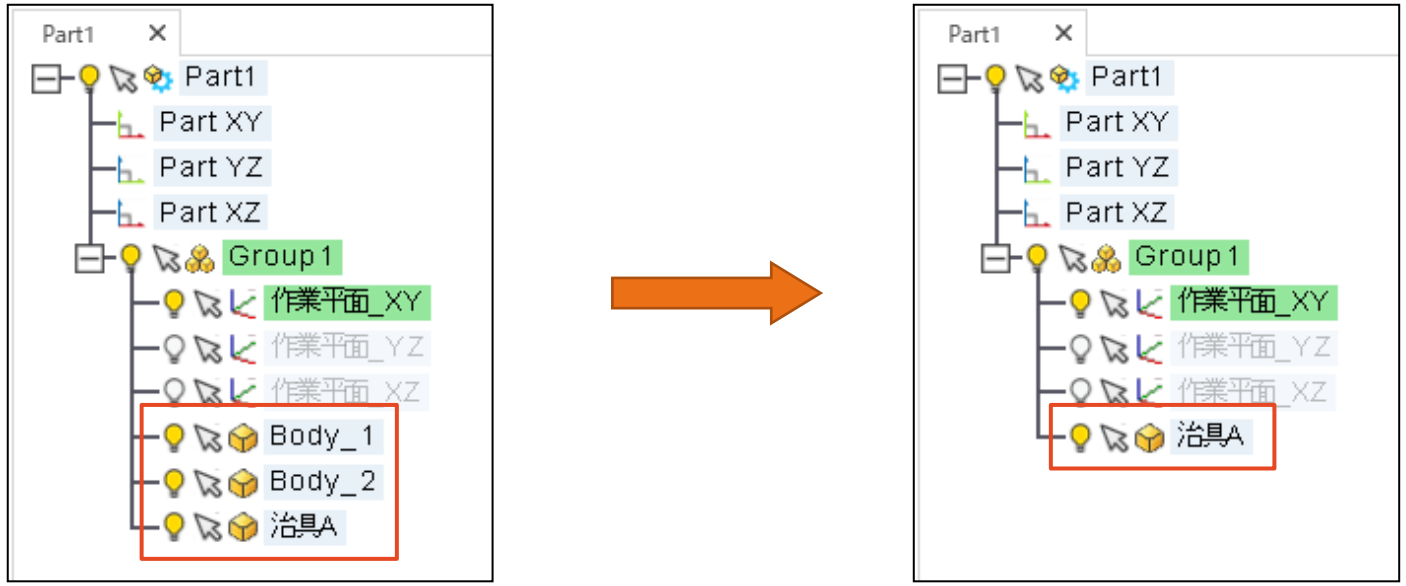
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

フィーチャ

『和』実行後にボディ名を維持

実行後のボディ名称を一つ目に選択したボディ名称を維持するように変更しました。

［フィーチャ］-［集合演算］-［和］



「治具A」を一つ目に選択して[和]コマンドを実行した結果

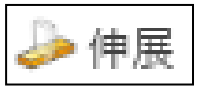
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

フィーチャ

『折曲げ』『伸展』に角度指定を追加

角度指定に対応しました。

［フィーチャ］-［編集］-［折曲げ］



［フィーチャ］-［編集］-［伸展］

Ver.3.03のダイアログ

Ver.3.04のダイアログ

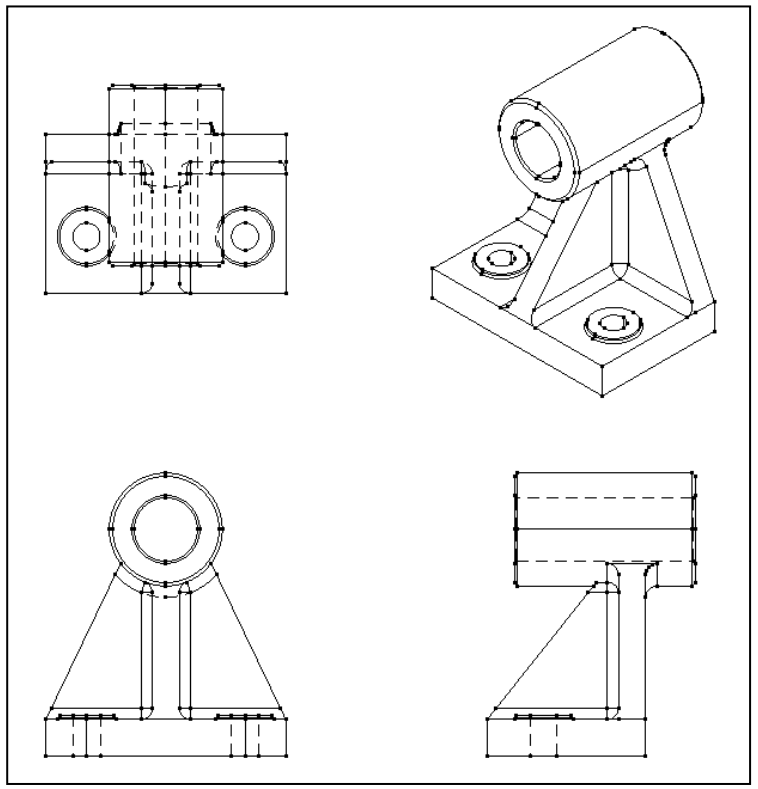
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

図面

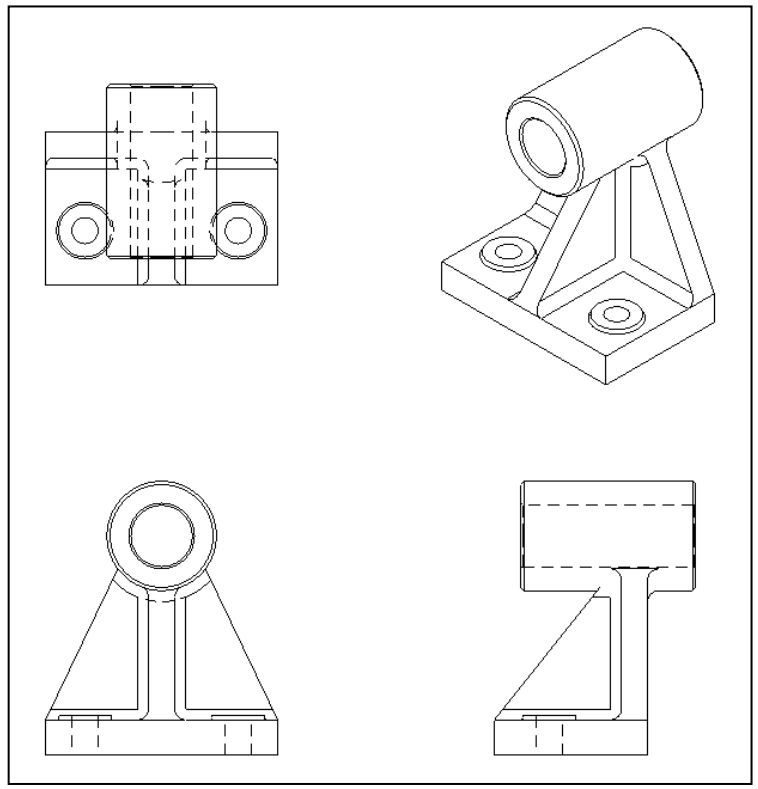
不要な稜線を図面化の対象から除外

フィレットや円柱面の境界など、不要と思われる稜線を図面化の対象から除きました。

［図面］-［図面］-［図面化］



Ver.3.03で図面化した結果



Ver.3.04で図面化した結果

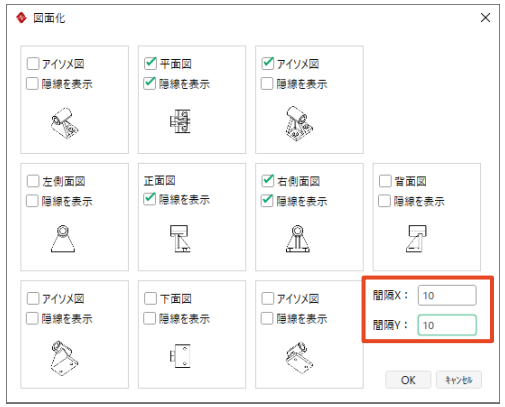
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

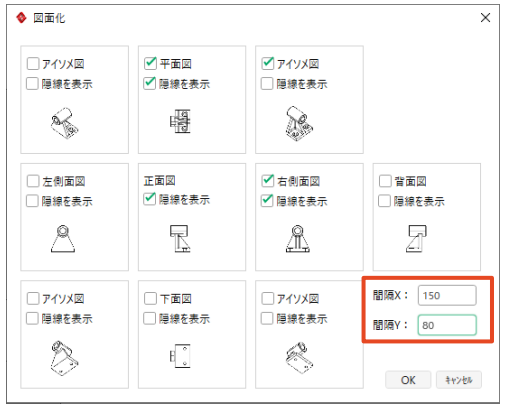
図面

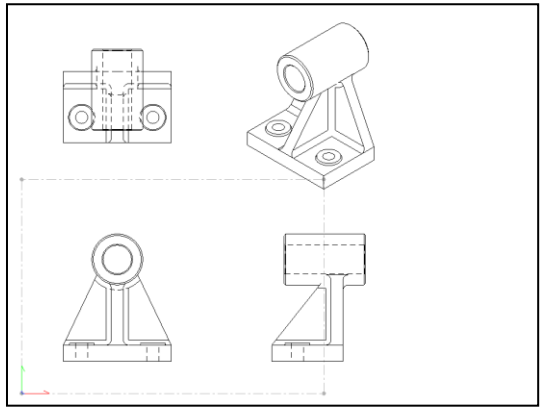
投影図間の間隔設定を追加

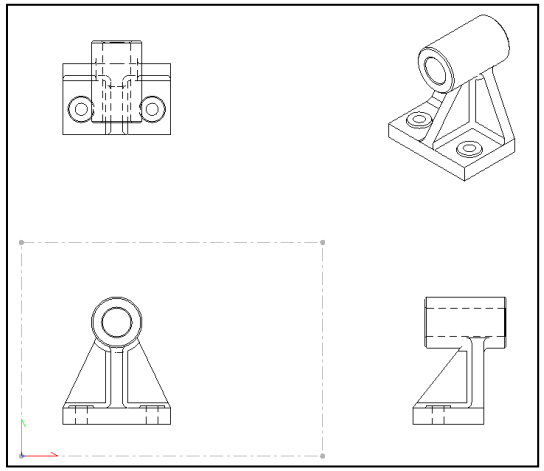
[図面化]ダイアログで投影図間のXY方向の間隔を設定可能にしました。

［図面］-［図面］-［図面化］









©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

計測

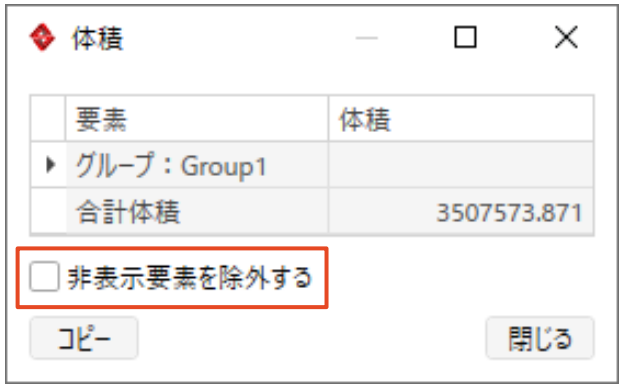
計測結果に非表示要素を除外する設定を追加

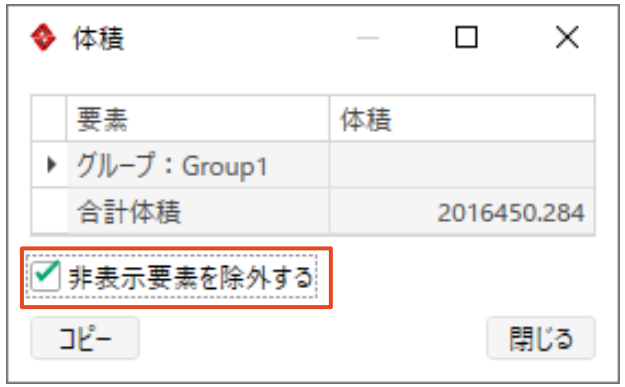
「Enter」キーでアクティブグループ全体を対象とした計測を行った際に、[非表示要素を除外する]から非表示要素を除外した計測結果に切り替えられるように変更しました。

［計測］-［計測］-［体積］

［計測］-［計測］-［面積］

［計測］-［計測］-［質量］





[非表示要素を除外する]をONにすることで、
非表示要素を除外した結果が表示されます。

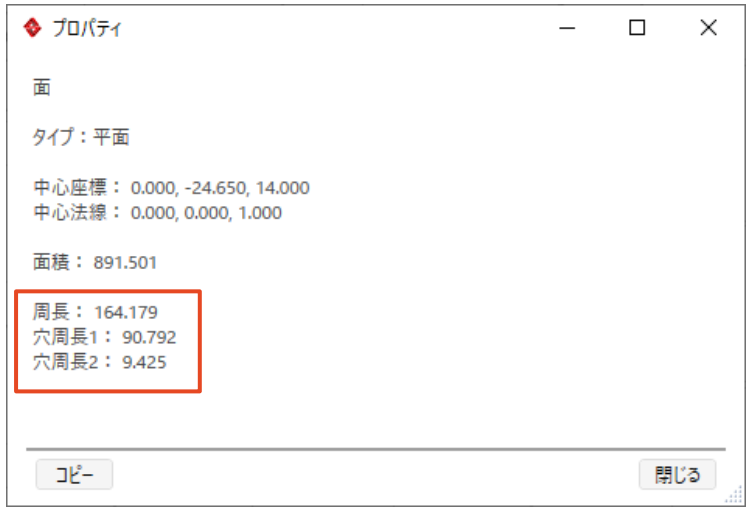
©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.

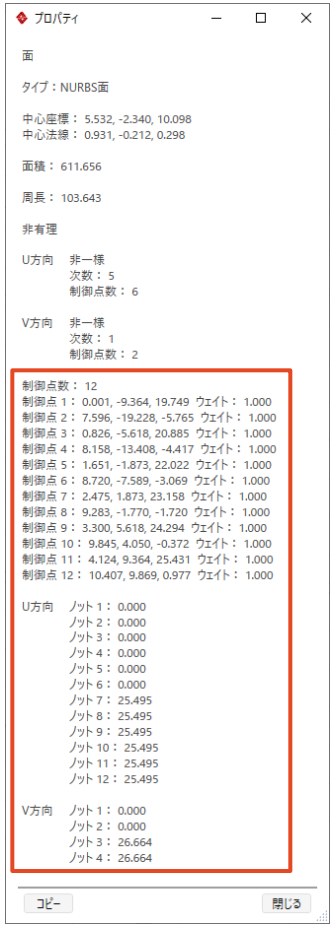
計測

『プロパティ』で面選択時の表示結果を拡充

[編集対象]を面としたとき、外部の境界稜線の合計長さを[周長]、内部境界稜線の合計長さを[穴周長]として表示するように変更しました。
NURBS面のプロパティ（ノットベクトル（U・V）、制御点座標、制御点毎のウェイト）を拡充しました。

［計測］-［プロパティ］-［プロパティ］





©2025 PHOTRON LIMITED All Rights Reserved.